

1学期を終えて

校長 松本 貴之

保護者のみなさま並びに自治連合会など地域のみなさまには、見守り活動をはじめ、いろいろとご支援ご協力いただきありがとうございました。おかげさまで、何とか1学期を終えることができました。夏季休業中は、子どもたちは地域で過ごすことが多くなります。引き続き、地域での見守りをお願いいたします。

4月当初はそれほど感染者も増えず安心していたのですが、7月に入り新型コロナの感染者も徐々に増加傾向にあり、第7波の到来かともいわれています。with コロナでの教育活動ではありましたが、徐々にコロナ以前の流れに戻した1学期でした。しかし、5月の下旬に2学年合同の体育参観、6月中旬からの3年ぶりとなる学校水泳などを行ってみると、とてもあわただしい学期となってしまいました。これまでこんなに忙しかったのかと感ずることも多くありました。忙しくなると、いろいろなところでできていたことができなくなってしまう。教師は丁寧な指導ができなくなったり、考えさせるよりも指示してしまうことが増えてきたりします。一方、子どもたちに現れる典型的な例としては、あいさつをしなくなる・返事をしなくなる・靴箱の靴やトイレのスリッパがきちんと並んでいない・廊下で騒いだり走ったりしている・上靴のかかとを踏んでいるなどの行動や現象です。

教育学者の森信三先生が提唱しているなかに「しつけの3原則」というものがあります。

- あいさつは自分から先にする
- 名前を呼ばれたら「はい」と返事する
- はき物を脱いだら必ずそろえ、席を立ったら必ず椅子を入れる

そんなに難しいことではないように思われますが、なかなか定着しないものです。森先生は、この3つが人間の生き方の基本であり、この3つが身に付いたら、あとのしつけはできるようになるとおっしゃっています。

まず、「あいさつ」についてですが、漢字では「挨拶」と書きます。それぞれに「く」「る」と送り仮名をつけると「挨拶」となりますが、何と読むかわかりますか。「挨拶（ひら）く、挨拶（せま）る」と読みます。言い換えると「心を開いて、相手に迫る」ということです。あいさつは、相手の心に近づく第一歩です。だからこそ、自分から先に相手に届くようにしたいものです。地域の見守り隊や保護者の方からも、あいさつする子が増えてきたと言ってもらえるように、また、見守っていただいていることへのお礼の意味も込めて、進んであいさつをしてほしいものです。

次に「返事」です。授業の様子を見ていると、先生にあてられた時に、しっかり元気よく「ハイ」と返事をして自分の考えを発表している子がいます。見ていてとても気持ちがいいものです。逆にあてられても返事をせずに答えたり、話し出したりする子がいます。傍で見ているととても不自然に感じます。いつでも自分の名前を呼ばれたら「はい」としっかり返事のできる子になってほしいと思います。

最後の「はき物をそろえる」と「椅子を入れる」ですが、これは、「後始末をつける」「心を落ち着かせる」ということです。気持ちに余裕がなければ、はき物をそろえることも椅子を入れることもできません。いつもバタバタしているのではなく、心を落ち着かせて行動することを教えたほしいものです。この1学期間くつ箱やトイレを見ていると、いつもきれいに並んでいるところと逆にいつ見ても脱ぎっぱなしになっていたり、スリッパがバラバラになっていたりしているところに分かれているように感じます。お家でも、玄関にあるクツが乱雑になっていたり、トイレのスリッパがきちんと並んでいなかったりしている時に、来客があったら、とて

も恥ずかしい思いをしませんか。学校も同じです。学校には多くの方が来られます。昇降口のくつ箱から運動くつなどが落ちていたり、トイレのスリッパが散乱したりしている状況を見られると、学校としてはとても恥ずかしい思いをします。

しつけは漢字では「躰」となり、「身が美しい」と書きます。美しいふるまいを身につける、それが、生き方を正しくし、精神を鍛えることにつながっていくのだと思います。子どもは親の言う通り、考えている通りには育たないそうです。親のする通りに育つそうです。保護者の皆様だけでなく、私たち教師も同様に肝に命じたいと思います。

いよいよ長期の休みに入ります。「しなさい」「まだ、やってないの」ではなく、親が範を示すことや、一緒に取り組むなどしながら、「あいさつ」「返事」「椅子・はき物」の3つを意識するとともに、「早寝」「早起き」「朝ごはん」を実践して規則正しい生活を送ってください。

また、長期の休みでしかできないことに挑戦して、有意義な夏休みにしてくれることを願っています。

今後の主な行事予定

8月 6日(土) 全国作文教育研究大会 (1-1 が産業振興センターに於いて公開授業を行います)

7日(日) 中百舌鳥町盆踊り

10日(水)～17日(水) 学校閉庁日

11日(木) 山の日

25日(木) 始業式 (児童下校 11:50)

26日(金) 給食なし (児童下校 11:50)

29日(月) 給食開始 短縮授業 (31日まで 児童下校 13:30)

30日(火) 夏休み作品展(～9/2) [於：多目的室]

※ **9月28日(水)～29日(木)** 5年宿泊学習(曾爾高原 国立曾爾青少年自然の家)

※ **11月24日(木)～25日(金)** 6年修学旅行(伊勢方面)



【お知らせとお願い】

1. 夏休み中は、学校閉庁日を除き、職員が勤務しています。ご用の方は、月～金曜日の8時30分より17時までにお願いします。
2. 8月10日(水)～8月17日(水)は学校閉庁日となり、職員は勤務しておりません。
3. 2学期に向けて、保護者の皆様には、安全指導・安全対策の一環として、以下の「登校・下校時の決まり」を確認のうえ、お子様への声掛けをお願いします。
 - ア. 朝、校舎に入れる時刻は午前7時50分です。また、8時30分までに教室に入ることになっています。家を出る時刻を再度ご確認ください。
 - イ. 寄り道をせず、決められた道を登校・下校するようにご指導ください。
 - ウ. 道に立って見守ってくださっている「子どもの安全見守り隊」の方や保護者ボランティアの方に、「お早うございます」「行ってきます」「ただいま」「ありがとう」などの言葉を感謝の気持ちを込めて伝えられるよう、ご指導ください。
4. まだまだ熱中症の心配はありますので、「外せるときはマスクを外す」「水筒を忘れずに、こまめに水分補給をする」などできる限りの熱中症防止対策をするようにしてください。